



今までの質問の進捗を問う



渡辺 徹太郎 (自由民主党)
師、看護師及び事務職員の派遣を行うことと決定しました。
園 活用後の消防車を海外へ寄贈し国際貢献すべきと提言し、ルートや経費も示してきた。しっかりと対応を求む。
防災安全部長 今年度中にポンプ車両2台を寄贈する予定で、しっかりと進めたい。
園 多数傷病者発生時には医師派遣すべきと考えるが。
病院事業管理者 町田消防署から要請があった場合について、院内で検討を行い、医師を進めていきたい。



ハザードマップで住民説明会を



佐々木 智子 (日本共産党)
園 台風第19号に対する避難計画の検証と避難施設の整備の改善を求めるがどうか。
防災安全部長 うまく対応できたところと改善が必要というところがあつたので、施設と職員で打ち合わせをする際、情報共有していきたい。
園 新しい洪水ハザードマップを使って地域ごとに住民説明会を行うべきだがどうか。
防災安全部長 市民の方が



市有財産・備品の管理について



白川 哲也 (保守の会)
園 現在の備品の管理・運用状況はどうなっているか。
会計管理者 備品は物品管理規則に基づいて、各部署で管理、活用しています。備品の活用状況について、全体的な把握がまだ進んでいません。
園 全庁的に市有財産を活用する仕組みはつくれないか。
会計管理者 庁内の複数の部署で共同利用する場合、ほかの課の備品を借用する際に



台風第19号と災害対策



戸塚 正人 (まちだ市民クラブ)
園 災害廃棄物処理計画に、洪水ハザードマップ級の被害を想定するべきだが、どうか。
環境資源部長 まずは、地震に対する実施マニュアルをつくりながら、水害などもあわせて計画になるのかも検証していきたい。
園 雨水対策について、雨水タンクやグリーンインフラ等の雨水流出抑制の取り組みを進めるべきだが、どうか。
都市づくり部長 実現に至っていない状況で、原因は運転士不足と聞いています。引き続き、バス事業者に増便の申し入れを続けていきます。



町田市洪水ハザードマップ



組体操は安全な限定を



矢口 まゆ (諸派)
園 3段以上のタワーなど、補助の先生の手が子どもに届かない技は安全面から考えると避けるべきとスポーツ庁からの通知にある。町田市でも通知に従うべきではないか。
指導室長 補助者の手が届いているかではなく、何人つけるかという形で対応してきたという状況です。19年7月にスポーツ庁から発出された学校における体育活動中の事



未来をめぐ町田の



熊沢 あゆみ (自由民主党)
園 今後子どもクラブ建設の際、「金井・薬師地区」においては市所有の未利用地の活用を検討すべきと考えるが。
子ども生活部長 市有地については、今後の子どもクラブの建設においては積極的に活用していきたい。
園 東京都シルバークパスの新規受付を、市民ホールや各市民センター等で行えないか。
いきいき生活部長 購入利



町田を代表する公園について



星 だいすけ (自由民主党)
園 野津田公園スポーツの森の駐車場について問う。
都市整備担当部長 第二次野津田公園整備基本計画では、最大で1155台分の駐車場を整備する予定です。22年春ごろに供用を予定しています。
園 小野路公園の環境整備財源確保のために、ネーミングライツを提案する。
都市整備担当部長 スポーツを安全に安心してできる環



LGBT／障害／災害対策



友美 ともみ (まちだ市民クラブ)
園 パートナーシップ制度導入・市営住宅への同性カップル入居に関する課題は。
市民協働推進担当部長 心理的な安心感が得られる方はいらっしゃいます。しかし、国が同性婚を認めていない中、制度を導入するには、効果と影響を見きわめる必要があると考えています。
都市づくり部長 入居の課題は配偶者であることを公的



公園巡回バス／広域交通拠点化



おん じょうゆ (公明党)
園 鶴間公園と市内公園や公共施設とつながる巡回バスの検討状況は。
市長 市内公園の指定管理者同士の交流、連携を深めるための意見交換会を、19年8月に初めて開催し、情報の共有を図ったところでございます。今回の意見交換会においては、公園間の周遊性の確保の必要性について議論をしてまいりたいと考えております。



原町田中央通りにぎわい創出



三遊亭 らん丈 (自由民主党)
園 昨年に比べ原町田の歩行者通行量が減少した中、原町田中央通りのにぎわい創出の方策を問う。
都市整備担当部長 関係者と協議を進めたいと考えており、通りの使い方、管理、運用の仕組みの決定について、21年度末を目指しています。
園 家庭内暴力(DV)等支援措置への市の対応を問う。
市民協働推進担当部長 男

用語の解説 本文中の青文字の解説です

◎8050問題 【2面】

80代の親が、ひきこもりなどで自立できない50代の子の生活を支えており、家族が社会から孤立している状況。

◎グリーンインフラ 【4面】

自然環境が有する多様な機能を積極的に活用して、地域の魅力・居住環境の向上や防災・減災等の多様な効果を得ようとする考え方。

◎パークミュージアム 【5面】

博物館や美術館のような建造物で鑑賞できる作品だけではなく、自然や環境、自然と人とのかわりにより生まれる文化やさまざまな活動も含め、多彩な美や文化にあふれたミュージアムであるという考え方。